

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	2022年4月1日から2024年11月30日の期間にロボット幽門側胃切除を受けた胃がん患者さん			
② 研究課題名	ロボット支援胃切除術と腹腔鏡下胃切除術の使い分けとその融合			
③ 実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2025年12月			
④ 実施機関	静岡がんセンター			
⑤ 研究代表者	氏名	坂東悦郎	所属	胃外科
⑥ 当院の研究代表者	氏名	坂東悦郎	所属	胃外科
⑦ 使用する検体・データ	診療録より後ろ向きに収集			
⑧ 他機関への提供	無			
⑨ 提供先の責任者	氏名		所属	
⑩ 目的	ロボット支援胃切除術は急速に導入が進んできていますが、従来の腹腔鏡下胃切除術との使い分けは明らかになっていません。また、近年、腹腔鏡手術とロボット手術を融合させた新たなアプローチも提案されています。当科でのロボットおよび腹腔鏡胃切除の適応、その使い分け、手術手技、教育、修練医の短期成績を評価し、患者さんによりよい手術を今後も施行できるよう考察します。			
⑪ 方法	診療録を用いて後ろ向きに、患者背景、術中出血量、手術時間、術者主導の時間、腹腔内感染合併症、を集計・評価します。			
⑫ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2024年12月11日		
⑬ 公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑭ プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑮ 知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターの規程に従って取り扱います。			
⑯ 利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑰ 資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑱ お問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長